

一 带耳朵的头巾 一

很久很久以前,某个地方住着一位善良的老爷爷。有一天,老爷爷到山上去砍柴,回家的路上,看到一只小狐狸正在拼命地摘树上的果实,却怎么也摘不到,于是老爷爷就帮它摘了果子,小狐狸很高兴,一直目送老爷爷的背影。

有一天,老爷爷从镇上回来时,之前碰到的那只小狐狸在向他招手。于是过去一看,原来是要带他去见狐狸妈妈。作为照顾儿子的谢礼,狐狸妈妈送了老爷爷一块脏兮兮的头巾。

第二天,老爷爷在院子里劈柴时,前一天拿到的头巾从怀里掉了出来,于是试着戴上后,竟然听懂了麻雀间的对话。“真是神奇的头巾”。老爷爷戴着头巾,听着各种各样动物的谈话觉得十分有趣。

于是有一天,老爷爷听到了树上两只乌鸦的谈话,说到关于村里富翁家的小姐生病的事。听说小姐得病是因为受到了樟树的报应。于是老爷爷造访富翁的家要求进到仓库,在外面可以听到樟树说话的声音。得知樟树报应是因为富翁将仓库建在了樟树的树干上。

第二天,老爷爷将这件事转告给富翁,富翁立刻将仓库移走后,小姐完全恢复了健康。富翁非常高兴给了老爷爷很多奖赏。老爷爷买了好些狐狸喜欢的油炸物回家。

可喜可贺,可喜可贺。



一 聞き耳頭巾 一

昔々、心のやさしいお爺さんがいました。ある日、お爺さんが山へ柴刈りに行き、家に帰る途中で、子ギツネが木の実を取ろうとして一生懸命頑張っているところに通りかかりました。なかなか取れなかったので、お爺さんが代わりに取ってやると、とても嬉しそうにして、いつまでもお爺さんの後ろ姿を見送っていました。

ある日、お爺さんが町まで出かけて帰ってくると、先日の子ギツネが手招きしています。ついて行ってみると、お母さんギツネのところに案内されました。お母さんギツネは、息子がお世話になったお礼にと、なにやら汚らしい頭巾をくれました。

翌日お爺さんが庭で薪割りをしていると、昨日もらった頭巾が懐から落ちたので、試しにそれをかぶってみると、なんとスズメたちが話している内容がわかります。「これは不思議な頭巾だ」。おじいさんは、頭巾をかぶって、いろいろな動物の話聞いて楽しんでいました。

そんなある日、木の上で2羽のカラスが、村の長者(大金持ち)の娘さんの病気について話しているのが聞こえてきました。なんでも、娘さんの病気は楠の祟りによるものだとか。そこでお爺さんは長者の家を訪ね蔵に入れてもらおうと、外で楠が話している声が聞こえてきます。それによると、楠が祟っているのは、長者の蔵が、楠の腰の上に建っているからだということがわかりました。

翌日お爺さんは、そのことを長者に伝えて、早速その蔵を動かすと、娘はすっかり元気になりました。喜んで長者はお爺さんにたくさんの褒美をくれました。お爺さんはギツネの好きな油揚げをどっさり買って帰りました。

めでたし、めでたし。